

PICK UP

●愛知県と小牧市へ要望書を提出しました

KMAKI

小牧商工会議所会報 Komaki Chamber of Commerce and Industry Newsletter

12

DEC 2025
Vol.475

会報電子配信希望会員募集中！
コチラから



会員紹介【今月のきらっと】
株式会社春目堂
ダールフルットロースターズ小牧



愛知県と小牧市へ要望書を提出しました

愛知県に対する要望

1. 名古屋高速11号小牧線小牧北口の渋滞緩和策について

国道41号線名濃バイパスは、2024年2月20日に小牧市村中から犬山市五郎丸までの全線6車線化が完了し、広域的な交通ネットワークが強化され、東名・名神の小牧インター周辺の渋滞が解消された一方、名古屋高速11号小牧線の最終出口である小牧北出口では、慢性的な渋滞が依然として発生しており、喫緊の課題となっています。

また、名古屋高速11号小牧線は、県営名古屋空港隣接地に設置される中部圏基幹的広域防災拠点にとって、災害時の緊急輸送路としての役割を担うことが想定されます。有事の際に災害物資を迅速に輸送するためにも、渋滞の解消は不可欠です。地域の経済活動の発展と、災害時における強靱な交通インフラを確保するため、名古屋高速道路をさらに北へ延伸し、新たな出入口を設置することをご検討いただけますよう、強く要望いたします。



2. 物流を支える小牧の街づくりの観点から豪雨災害等浸水時における小牧インターチェンジの排水機能の向上について

小牧市は、東名・名神高速道路および中央自動車道の結節点に位置し、物流拠点として多くの企業が集積しています。小牧インターチェンジは、これら企業の事業活動と、県営名古屋空港西側に整備が進む中部圏基幹的広域防災拠点にとって、極めて重要な交通結節点です。

近年、集中豪雨による河川の氾濫や道路冠水が多発しており、小牧市が策定した「外水ハザードマップB」では、小牧インターチェンジ出口周辺が一級河川である巾下川の氾濫により、最も高い浸水被害が想定される地域とされています。

万一、インターチェンジ出口一帯が浸水し、閉鎖を余儀なくされた場合、企業の製品出荷や災害時の緊急物資輸送に甚大な影響を及ぼし、春日井や一宮インターチェンジへの迂回が必要となります。これは、物流の停滞と、災害対応の遅延を招くことになります。

つきましては、小牧市の経済活動の維持と、災害に強いまちづくりを



推進するため、一級河川である巾下川を管理する愛知県におかれましては、小牧インターチェンジ出口周辺の浸水対策として、排水機能の向上を強く要望いたします。

3. 県営名古屋空港の活性化と機能向上について

県営名古屋空港は、コンピューター機・ビジネス機の中部地区拠点空港としての機能を有するとともに、国内観光において東海地区尾張地域の玄関口としての機能の一端を担い、さらには震災等災害時にセントレアが打撃を受けた際の代替機能も求められるなど、ビジネス、国内観光、災害時対応で大変重要な役割を有しています。

空港隣接地への中部圏基幹的広域防災拠点整備が進められるなか、空港利用者の利便性向上、空港維持のために無くてはならない就航航空会社支援等の観点から以下を要望いたします。

- (1) 中部圏基幹的広域防災拠点に対応した空港関連整備及び周辺道路整備公共交通アクセスの整備
- (2) 震災等災害時に沿岸部にあるセントレアが打撃を受けた際の代替機能の向上
- (3) 既存就航先においてニーズが高い就航路線の増便、さらに、需要が見込まれる沖縄便、鹿児島便など新たな就航路線の拡大
- (4) 空港へのアクセスのさらなる充実（バス路線の増便など）
- (5) 着陸料等使用料軽減措置の延長



4. リニア中央新幹線開通に向けた名古屋駅へのアクセス向上について

リニア中央新幹線の開業により東京から名古屋間（所要時間：約40分）のアクセス時間が大幅に短縮され、人流は飛躍的に増加すると見込まれます。しかしながら、小牧市から名古屋駅へ公共交通機関でアクセスする場合、2度の乗り換えが必要となり約50分を要し、リニア開業で短縮される時間と比べ大きな課題と考えられます。

そこで、平成4年1月の運輸政策審議会の答申でAランクに位置付けられている「名古屋市営地下鉄山手線平安通駅以南の整備（特に、名古屋駅までの乗り換え回数減少に寄与する名古屋市営地下鉄東山線新栄町駅への接続計画）」は、リニア中央新幹線の開業に向けて名古屋駅までのアクセス向上による移動時間の短縮が図られることで、周辺地域の産業振興や居住性向上、観光振興に貢献するだけでなく、広域的な都市間連携を深化させ、名古屋市と都市機能を分担することで、県全体の発展にも寄与するものです。

つきましては、上記事業の早期実現に向け、より実現性の高い事業手法についてご検討いただきたく、強く要望されるよう要望いたします。

小牧市に対する要望

1. 地域限定商品券(こまきプレミアム商品券)発行事業について

(1) 事業継続の支援について

小牧市のご支援の下、当所にて実施しておりますプレミアム商品券発行事業は、市内小規模事業者・サービス業者等の事業活動の支援を主眼に置いて実施してまいりました。

主な経済効果として市内消費者の購買力が市外に流失しないようにするとともに、市内での消費喚起促進という目的を着実に果たし、2007年の同事業開始以降地域経済の下支えに大きな効果を発揮しております。

つきましては、2026年度以降も2025年度同規模の「販売総額12億円、プレミアム率20%」あるいはそれ以上の商品券事業に向けた支援を要望いたします。

(2) 独自システムによる電子化の実現に向けた支援について

上記(1)でも述べましたように、本市において長年実施されてきたプレミアム商品券発行事業は、市内消費喚起を促進し、事業者・サービス業者の事業活動を支える重要な施策として定着しております。

現在、当所の事業は、紙媒体のみの商品券発行です。しかしながら、全国的にキャッシュレス決済の普及が急速に進展し、経済産業省のデータでは2024年にはキャッシュレス決済比率が42.8%に達し、特にQRコード決済は利用額13.5兆円と拡大し、クレジットカードに次ぐ決済手段として定着しております。こうした状況を鑑み、消費者のニーズに十分に応じるには、従来の紙媒体から電子商品券への移行が不可欠と考えます。

一方、既存のキャッシュレス決済においては、7月に実施した加盟店アンケートの結果では70%の加盟店が決済手数料負担を経営上の課題としており、既存決済方法では利用拡大に限界がございます。

そこで、独自決済システムを導入し、既存決済方法よりも加盟店にとって負担の少ない手数料体系を組み入れた電子商品券制度によって、消費者にとっては利便性の向上や紛失・破損が起きない安全性の確保を、加盟店にとっては人材不足の中における集計・換金のシステム化による事務負担の軽減および経費負担の軽減を、行政にとっては商品券を活用した経済施策の迅速な対応を可能にし、市全体の経済活性化に大きく寄与するものであります。

つきましては、電子商品券導入に向け、下記の支援を要望いたします。

- ① 既存キャッシュレス決済より安価な決済手数料で運用できる独自決済システム構築費及び電子商品券発行に向けた費用の補助
- ② 電子商品券利用者拡大に向け、小牧市が敬老祝いや定住促進支援等で使用している贈答用商品券の順次電子商品券への切り替え

2. 災害発生時の対応について

当地域では南海トラフ地震の発生が懸念される中、日本の各地で地震の頻度が増し、また、地球温暖化に端を発する台風の勢力増大や線状降水帯の停滞に伴う豪雨水害など、自然災害の影響あるいは被害の甚大化が年々増してきていると思われます。

そのような状況下において、災害発生時の対応の観点から以下を要望いたします。

(1) 災害発生時の中小企業被害状況把握の仕組みに係る愛知県への働きかけについて

愛知県が策定しております「災害時の中小企業被害状況把握スキーム」においては、災害発生時における企業の被害状況を、地元商工会議所等が中心となって現場調査し、愛知県へ報告する体制が構築されていると承知しております。このスキームは、地域経済の早期回復に資する有効な仕組みであり、重要な役割を果たすものと認識しております。

一方で、昨今ではネットワーク環境の整備や情報通信技術(ICT)の進展により、情報の収集・共有の在り方にも大きな変化が生じております。これらの技術を有効活用すれば、災害時においても関係機関が円滑かつ迅速に被害情報を把握でき、正確な判断につなげることが可能になると考えられます。

つきましては、小牧市におかれましても、愛知県に対し下記の主旨で働きかけを行っていただきますよう要望いたします。

- 1) 愛知県が主体となり、災害時における企業の被害情報の収集に関して、ICT技術（クラウドサービス、Webフォーム、GIS連携など）を活用した新たな情報収集・共有システムの構築を検討いただきたい。
- 2) 新たな情報収集策により、商工会議所や市職員が現場で長時間を要する従来の調査手法から脱却し、短時間かつ正確な情報収集が可能となることによって被災事業所の経営相談に専念できるよう支援していただきたい。
- 3) 上記の取り組みを通じて、災害対応の迅速化および地域経済の早期復旧につながる体制の整備を図っていただきたい。

(2) 災害発生時に事業所から排出される廃棄物処理への対応について

事業所等から排出される廃棄物については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」において、「事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない。」と定められています。それを前提として、小牧市では「小牧市災害廃棄物処理計画(平成29年11月策定、令和5年3月改定)」において「事業所等から排出される災害廃棄物については、事業者が自ら処理等を行うことを基本とするが、大規模災害の発生後に国が示す取扱いに準じて対応する」と記載されております。

豊川市では、2023年6月2日の台風2号豪雨水害において、愛媛県松山市では、2023年6月30日の豪雨水害において、双方甚大な被害が発生し、その災害の甚大さから、事業所排出の災害廃棄物を無償で処理する方針に転換したと聞き及んでいます。

災害発生時において事業所が自己負担で災害廃棄物を処理せざるを得ない場合、その費用負担が復旧を遅らせ、地域の経済活動にも悪影響を及ぼす懸念があります。また、事業所から排出される災害廃棄物に対して地方自治体が柔軟な対応を行うことは、事業所にとって事業継続への支援となり、事業再開のスピード向上、災害による不安からくる廃業の防止、雇用の維持・確保などによる市内経済活動の早期復旧および関連産業への波及的支援につながります。さらには、当該地域自治体の災害支援力の向上および地域の安心感の醸成にもつながるものと思われます。

つきましては、災害の規模や状況によっては、国が大規模災害発生後に示す取扱いに準ずるのみならず、被災後の早期復旧に向け、事業所から排出される災害廃棄物の収集運搬や処理手数料の減免等について状況に応じた迅速かつ柔軟な対応を行っていただきますよう要望いたします。



「小さな会社の会計セミナー ～経理は面倒だが役に立つ～」を開催

開催日 10月28日(火) **時間** 13:30～15:30 **場所** 小牧商工会議所会館 4階 大会議室 **参加者** 18社21名

講師 株式会社オフィスむしか 代表取締役 虫鹿 真司 氏(中小企業診断士)

小規模事業者にとって面倒になりがちな帳面をつけることに関して、自社の現状把握や活用の仕方・メリット等を分かりやすく説明する「小さな会社の会計セミナー」を開催しました。日々帳面をつけることで小さな変化にもすぐ気付くことができ、その対処が会社を守ることにつながるという説明に耳を傾けておられました。

＜＜セミナーのポイント＞＞

①まずは売上と費用だけでいい(現金出納帳がすべての基本)②自社の現状把握は補助金申請や融資の借入時に活きる③デジタルを使うと容易に分析・比較ができる



▲セミナーの様子

＜問合せ先： 中小企業相談所＞



「臨時議員総会記念講演会」を開催

開催日 10月31日(金) **時間** 16:00～17:00 **会場** 名鉄小牧ホテル

臨時議員総会が10月31日に開催され、11月1日から第15期がスタートいたしました。議員総会当日、日本銀行名古屋支店上口洋司支店長より「最近の金融経済情勢と今後の展望」と題したご講演をいただきました。



▲会場全体の様子



▲講師の上口支店長

＜問合せ先： 総務グループ＞



秋田印刷株式会社

〒485-0041 小牧市小牧四丁目 364 番地
TEL (0568) 73-3101 FAX (0568) 72-1110
E-mail: akita-p@ma.ccnw.ne.jp

アクトエース国際特許商標事務所

所長弁理士
高荒 新一

〒485-0041
愛知県小牧市小牧4丁目225番地2
澤屋清七ビル3206
☎ 0568-65-8105
☎ 0568-65-8106
✉ takaara@actace.com
http://actace.com/

特許 についての相談はプロにお任せください
意匠 全力で知的財産を守ります！
商標



地域の仲間と共にビジネスの輪を広げよう！

「巾下・北里ブロック会合同会員交流会」を開催

開催日 10月10日(金) **時間** 18:30～20:30 **開催場所** ルートイングランディア小牧

当日は、55名の方々にご参加いただき、活発な交流と新たなビジネスチャンスの創出が行われました。今回は、参加者の3割以上が初参加で、参加者からは「多くの人と交流できた」「人脈が広がった」というポジティブな感想が圧倒的に多く、交流会の目的がしっかり達成されていました。その上で、席替えやPRタイムなどの工夫によって交流が促進された点も評価いただきました。



▲交流会の様子

＜問合せ先： 中小企業相談所＞



～過去から未来へ ふれあいの輪を広げよう～

「第46回小牧市民まつり協賛事業」を開催

開催日 10月25日(土)・26日(日) **時間** 10:00～16:00 **開催場所** 小牧山史跡公園、小牧市市民会館駐車場

来場者数(小牧市発表)は25日9万人、26日は4万人と、あいにくの天候のため伸び悩みました。当所は協賛事業として、小牧山会場にて「楽市楽座」を開催し、織田信長に所縁のある地域、FDAの就航先である山形県や近隣市町の観光協会・業者により地元の特産品等を販売しました。

また、市民会館会場では、「こまき市場」として会員事業所、商店街組合による物品販売・飲食・キッチンカーの出店を行いました。



▲楽市楽座の様子

＜問合せ先： 中小企業相談所＞



小牧市からのご案内

小牧市公式ホームページ バナー広告募集中！

市ホームページ(トップページ)に掲載する有料広告を募集します。トップページは年間数十万件のアクセスがありますので、広告効果が期待できます。

問合せ先 小牧市 広報広聴課
〒485-8650 住所不要
☎ 0568-76-1107

掲載場所 市ホームページのトップページ下部

※掲載位置の指定は不可
(順番はランダムで変更)

掲載期間 令和8年1月16日(金)～令和9年1月15日(金)

※1カ月単位で連続した複数月の申込み可

規格 縦 45 ピクセル×横 175 ピクセル (GIF または JPG 形式の画像 ※ 7KB 以下)

料金 10,480 円/ 1 枠(月額) **募集枠数** 20 枠(上限に達し次第受付終了)

選考方法 広告掲載基準に基づいて審査・決定

提出書類

申込書(広報広聴課、市ホームページに用意)、広告原稿および広告原稿のデータ、会社案内、納税証明書など

申込み

掲載開始希望日の1カ月前(必着)までに、提出書類を郵送または直接広報広聴課
※データは USB メモリ等で直接お持ちいただくか、Eメール等でお送りください。

※提出書類などの詳細は市ホームページをご覧ください。広報広聴課までご連絡ください。

小牧市 バナー広告



株式会社 春日堂

業界唯一の国産機! 清潔をもっと手軽に、 子ども大人も安心して使える自動おしぼり機

文房具や事務用品を取り扱っている春日堂が、1年ほど前から新しく販路拡大を目指し、販売を始めたのが自動おしぼり機「Purus(プールス)」です。現在、介護施設や病院、保育園など衛生管理が求められる現場を中心に、ゴルフ練習場やボウリング場などのアミューズメント施設、飲食店などでも導入が進んでいます。

当初は医療機関への提案からスタートし、最初はなかなか話を聞いてもらえなかったのですが、使いやすさと清潔さ、業務負担の軽減やそれに伴うコストダウン効果が評価され、導入が広がりました。医療・介護現場でのお手拭きや体の清拭のほか、保育園ではおやつ時やおむつ交換時のお尻拭きにも活用されています。

「Purus」の魅力は、使いたい時すぐに清潔な使い捨ておしぼりをわずか数秒で自動で作れること。1本ごとにロール紙をカットし、都度加熱した除菌液で湿らせて温かいおしぼりを作ります。おしぼりの長さや水量も調整でき、厚生労働省が推奨する使い捨て方式で衛生的です。最大50枚の連続製造が可能で、週1回の簡単なメンテナンスで運用できます。

専用除菌液は2種類あり、日本食品分析センターなどの検査機関で抗菌性能が証明済み。高い除菌力を持ち、低刺激で肌に優しく、乳幼児から高齢者まで安



新しい、また独自性のある製品 掲載無料
サービス店舗などの情報をお寄せください。

<http://www.komaki-cci.or.jp/>

おしゃれ空間で本格的ハンバーガーやドーナツを楽しむ! 家族で友達同士で行ける「隠れ家カフェ」

2025年10月にリニューアルオープンした「ダールフルットコーヒーローズスターズ小牧」は、香り高いスペシャルティコーヒーと毎朝丁寧に手作りしている8種類のカラフルなこだわりドーナツなどが楽しめるお店です。2階は小さいお子様連れでも安心のスペースとなっています。

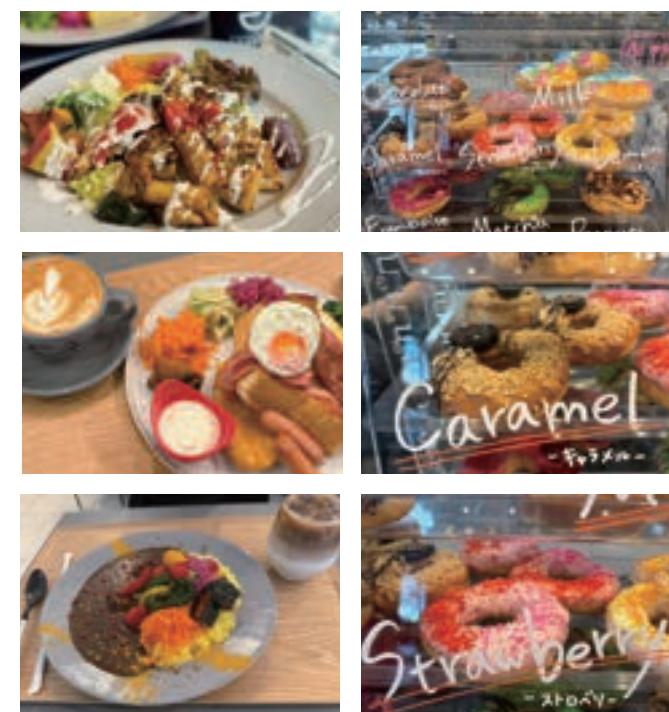
2階の座敷スペースは、小さなお子様にも来てほしいという思いから、テーブルの高さを低くするなど、細部にまで気配りが行き届いており、ファミリーを含めた幅広い世代のお客様、特に女性がゆっくりとお話ができる空間を目指しています。

当施設は、フットサル場やハンドメイドアクセサリー、レンタルスタジオなどがある複合施設の中にあり、今後は他の施設とも積極的にコラボレーショ



ダールフルットローズスターズ 小牧

ンを行い、小牧に賑わいを生み出すことが目標です。通りから一本入った場所にありますので、「隠れた名店」として地域の方に愛されるお店になるよう営業しています。(取材:村瀬)



事業所名 ダールフルットローズスターズ小牧 水伸園
住所 小牧市小牧原新田1256-1
電話 080-4223-5649

トータルエネルギーで快適ライフ

株式会社 絹 庄

代表取締役社長 後 藤 庄 樹

本 社/〒485-0029 小牧市中央一丁目317番地
TEL(0568)77-2281(代) FAX(0568)75-4307

相談してよかった!! 私におまかせ下さい!!

とうしゅん中小企業
パートナーセンター

★お問合せ★

●TEL: 0120-241-927
●E-mail: tpc@toshun.co.jp

あなたと街のパートナー
東春信用金庫

CCNet は小牧市の防災・防犯情報を
24 時間 365 日リアルタイムでお届けしております

安全・安心
123ch チャンネル 地デジ

安全・安心 123 チャンネルの
詳細は右の QR から
ご確認ください!

CCNet株式会社 春日井局 CCNetコールセンター
0120-441061

MEGAドン・キホーテ
UNI小牧店2F ☎・FAX0568-75-9883

■大山駅東キャスト2F ☎・FAX0568-62-6213

■名鉄小牧ホテル1F ☎・FAX0568-75-9565

■アビタ知立店1F ☎・FAX0566-83-8120

■レイクサイド入鹿 ☎・FAX0568-67-3811

■本部 犬山市松本町2-63
☎ 0568-62-3858
FAX 0568-62-8737

女性会だより

2025年度 定時総会

開催日 7月18日(金) 出席者 21名 講師 飯尾 歩 氏

会場 小牧商工会議所会館 大会議室

タイトル 持続可能な社会を目指して!!

SDGsってなんだろう? 第2弾

内容 「ひとは微力だけど無力じゃない、予想を超える気候変動の中で消費者の“選択”で世の中が変わる」とい、日々の行動を見つめ直す機会となりました。(吉岡みゆ氏 NPO法人オフィス・マハロ)



全国商工会議所女性会連合会東京大会

開催日 10月10日(金) 参加者 4名(総勢1,360名)

会場 ホテルニューオータニ

感想 女性会副会長歴3年・会長歴2年務められ、ご尽力頂いた日下かほる前会長が特別功労者として表彰されました。会場では情報交換しながら交流を深めることが出来ました。(橋本昌子氏 吉弘住宅)



小牧市民まつり協賛事業

開催日 10月25日(土) 参加者26名・26日(日) 参加者24名 会場 小牧市民会館にて



天気が心配な中での開催でしたが、両日も大盛況でした。お客様の「美味しい」の声に力もらい頑張ることができました。(長谷川由美子氏 東海自動車(株))



昨年に引き続き販売しました。雨天でしたが大事に至らず販売できました。沢山のお客様にお買い上げいただき完売することが出来ました。(林利子氏 榊林塗工店)



市政70周年記念にて70人太鼓で演奏させて頂きました。記念すべき年に、参加させて頂きましたこと、大変光栄でした。(光森景子氏 オバリ)

新会員のご紹介



桑原田 和美氏 (株)ぶりべん

いすゞ自動車中部春日井センター内にてトラック塗装業を営業中。女性の好きを形にする塗装事業所を小牧市舟津に開設予定です。

行事予定

女性会・青年部合同交流忘年会 12月11日(木)名鉄小牧ホテル
職場環境改善講習会 12月25日(木) 小牧商工会議所会館4階大会議室
臨時総会及び講演会 2026年1月22日(木) 小牧商工会議所会館4階大会議室

小牧商工会議所女性会

女性会ではみなさまのご加入をお待ちしております

会員募集中 TEL72-1111



会議所カレンダー

Calendar

各種事業案内(会議は除く)

12月		
3	水	・生成AIセミナー(第2回)「データ活用と効率化戦略」
4	木	・外国人雇用アップデートセミナー(第1回)「外国人を採用するために知っておくこと」
10	水	・外国人雇用アップデートセミナー(第2回)「現在の制度について知っておくべきこと」
11	木	・生成AIセミナー(第3回)「ビジュアルコンテンツ戦略」

相談室

Consultation room

相談室名	開催日	時間
税務・会計(予約制)	12/4、1/8、15	10:00~16:00
日本政策金融公庫(予約制)	12/3、10、17、24	10:00~12:00

相談無料・秘密厳守 その他の随時相談室もございます。

商工会議所ホームページから予約いただけます



融資と金利

Loan & Interest rate

日本政策金融公庫 (11月4日現在)	制度名		使途	期間	年利率
	マル経融資 (小規模事業者) 経営改善資金		運転	10年以内	2.00%
			設備	10年以内	
	一般貸付 ※1		運転	7年以内	担保提供の場合 1.90～3.90%
設備			10年以内	担保不要の場合 2.90～4.30%	
愛知県	小規模企業等振興資金 ※2	通常資金	運転 設備	3年以内	1.50%
				5年以内	1.60%
				7年以内	1.70%
		小口資金	設備	10年以内	1.80%
				運転 設備	3年以内
			5年以内		1.40%
			7年以内		1.50%
	設備		10年以内	1.60%	

※1 担保・第三者保証の条件により、異なる金利が適用されます。

※2 別途「信用保証料」が必要です。

金融支援 経営支援 で

地域事業者のみなさまをサポート!

資金繰りのこと・経営のことなど
お気軽にご相談ください!



相談は無料です!



0120-454-754

愛知県信用保証協会

時雨

48話



絵:青野三味

編集委員の

つぶやき

AIの進化がすごい。私は特に文章作成やコーディングなど、文字に関わる部分においてとてもお世話になっています。AI活用の裾野は爆発的に広がっており、AIが日常を補佐してくれる日がすぐそこに来ていると肌で感じています。最近、とある悩みをAIチャットに相談したところ、とてもやさしい言葉をかけてくれたので不覚にも涙ぐんでしまいました。AIに泣かされる日が来るとは思っていなかったです。(S)

令和7年度小牧市健康づくり推進事業所表彰式&交流会開催

小牧市の事業所において優良な健康づくりに関する取組をしている事業所を表彰する「表彰式」を開催します。あわせて、企業の皆様との交流会をおこないます。交流会では、健康経営に関するお話をお聞きいただくとともにグループにわかれてのグループワークを行います。今回は小牧市長も参加し、ざっくばらんに意見交換する機会とさせていただきます。

健康経営優良法人認定取得を目指している企業様、これから健康経営を進めていきたいと考えている企業様、または、健康経営について知りたいとお考えの企業様におかれましては、今後の健康経営推進に、ぜひお役立てください。

開催日時：令和8年2月6日（金）第1部（13：30～）表彰式
第2部（14：00～16：00）交流会

※交流会のみの参加も可能

会場：小牧市役所 本庁舎6階 601会議室

小牧市健康経営優良法人認定取得支援補助金について

小牧市内事業所における健康経営の普及の一環として、経済産業省が行っている「健康経営優良法人認定」の申請料の一部を補助する制度があります。

ぜひ、ご活用ください。

なお、申請は1社につき1回限りとなります。

【イベントの詳細はこちらから】



【補助金制度の詳細はこちらから】



問合せ 小牧市役所 健康生きがい推進課 0568-39-6568

※健康経営®は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。



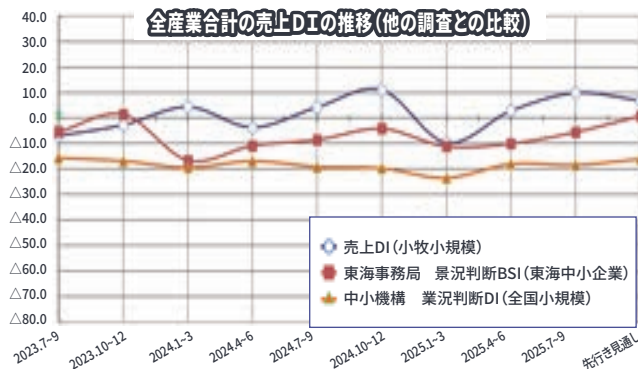
地域経済動向レポート

2025年 7-9月期

全産業合計の売上DI～従業員DIの動向／指標別

- ①売上DIは2025年4～6月の調査よりプラス幅拡大（前回2.9→今回9.9）したが、先行きはプラス幅縮小の見通し。
- ②採算DIはマイナス幅が縮小（前回△11.5→今回△5.0）し、先行きは横ばいの見通し。
- ③資金繰りDIはマイナス幅が縮小（前回△10.6→今回△7.9）し、先行きはさらにマイナス幅縮小の見通し。
- ④従業員DIは、不足感はマイナス幅が拡大（前回△4.8→今回△5.9）し、先行きは再びマイナス幅縮小の見通し。

全産業合計の売上DIの推移（他の調査との比較）



小牧商工会議所 地域経済動向レポート

→<http://navi.komaki-cci.or.jp/keiei/keiei03>

＜問合せ先： 中小企業相談所＞

2025年10月に実施した管内小規模事業者の景況調査結果をとりまとめました。この調査は、小規模事業者の景気動向を把握し、経営の参考にしていただくことを目的に四半期ごとに実施しています。

■調査方法 面談・FAX・WEB

■調査対象小規模192社（回答率52.6%）

全体の動向

市内小規模の売上DIは（前回2.9→今回9.9）とプラス幅が拡大し、先行きはプラス幅減少の見通し。

中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは（前回△18.0→今回△18.4）とほぼ横ばい、先行きはマイナス幅縮小の見通し。

東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断では（前回△10.0→今回△5.5）、先行きは好転の見通しで、全国・東海地方で比較すると市内小規模はほぼ横ばい。

※DI=「好転」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を差し引いた数値